

令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択一覧(令和2年6月22日)

| 局区分 | 研究開発計画名 | 研究概要 | 主たる技術区分 | 事業管理機関 法人番号 | 事業管理機関 | 主たる中小企業者 法人番号 | 主たる中小企業者 | 主たる研究等実施場所 (都道府県) |
|-----|---|--|---------|---------------|-----------------------------------|---------------|---------------|-------------------|
| 九州局 | 再生医療に用いる間葉系幹細胞生産性向上のため、AIによる細胞品質管理技術・培養環境制御技術・濃縮技術を活用した完全閉鎖系自動培養装置の開発 | <p>間葉系幹細胞は神経、骨、心臓細胞などへの分化能力があり、さらにガン化などのリスクも低い ため、再生医療に最も使われている。しかし、現状、間葉系幹細胞の生産性の低さや、培養中の細胞品質管理の困難さが課題となっており、再生医療の普及を妨げている。</p> <p>本事業では AI による細胞品質管理技術培養環境制御技術濃縮技術を活用して、間葉系幹細胞生産上 に存在する課題を克服できる完全閉鎖系自動培養装置を開発する。</p> | バイオ | 3290005001045 | 公益財団法人 福岡県 産業・ 科学技術振興 財団 | 5290001038072 | 株式会社 アステック | 福岡県 |